

平成30年度「長久手市役所の仕事」通知表”の作成  
 ～長久手市行政評価・外部評価～⑤（平成30年8月1日）開催概要

開催概要	
会議等の名称	平成30年度行政評価・外部評価⑤ <b>「環境基本計画推進事業」【環境課】</b>
開催日時	平成30年8月1日（水） 午前9時35分から午前10時35分まで
開催場所	市役所西庁舎2階 第7・8会議室
出席者氏名 （敬称略）	<外部評価実施者> ・行政改革推進委員 杉山知子、江頭隆行、細萱健一 ・外部評価委員 井谷隼大、服部麻衣子 <担当課> 暮らし文化部次長 川本保則、環境課長 富田俊晴、同課課長補佐 嵯峨寛子 <事務局> 総務部次長 浦川 正、行政課長 飯島 淳、同課主任 加藤優作
傍聴者人数	3人
問合せ先	長久手市総務部行政課 0561-56-0605
備 考	

外部評価実施者の 意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ A票の成果指標について、目標の立て方があっているのか、目標値設定が適当かなどを検証してほしい。目標を立て、具体的に何をやり、成果が出て、結果に結びついたというプロセスが大事だと思う。</li> <li>・ 成果指標の「一人あたりの二酸化炭素削減量」は毎年測定していないが、この指標か他の指標での中間チェックが必要である。</li> <li>・ 成果指標が顕著すぎるように思う。一過性のものよりは、日常生活に関連した継続的なものにするとうい。またその状況について広報などを通じて周知、啓発できるとよい。</li> <li>・ 指標について、どれだけエコに近づくかなど、効果が個々の人にとってわかりやすく、目に見えるもの（実感できるもの）に工夫されるとよい。具体的なものに工夫されると事業も進むし、市民の意識向上にもつながると思う。</li> <li>・ リアルタイムでわかる数値があると、より実感しやすい。</li> </ul>
-----------------	--

	<ul style="list-style-type: none"><li>・環境基本計画での取り組みについて、もう少し具体的に行政評価票に記載されているとよい。</li><li>・B票「環境基本計画推進事業」のウイークポイントについて、表現がわかりづらいため、わかりやすく表現するとよい。</li><li>・希少種についての情報の周知をできる範囲で考えてほしい。</li><li>・団体だけでなく、企業との連携にも積極的に取り組んでほしい。</li></ul>
--	---

講評・まとめ	<ul style="list-style-type: none"><li>・継続的で重要な事業のため、簡易な指標ではなく、複数の指標により測定してほしい。</li></ul>
--------	--